

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-③

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による
認定申請書(イ-③)

令和 年 月 日

(申請先) いなべ市長 様

申請者 住所 _____

氏名 _____ (自署)

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、_____ (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(1)前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の売上高等の減少額等の割合 $(B-A) \div D \times 100$

割合 _____ %

A: 申込時点における最近3か月間の指定業種に属する事業の合計売上高等

円

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の指定業種に属する事業の合計売上高等

円

(2)企業全体の売上高等の減少率 $(D-C) \div D \times 100$

減少率 _____ %

C: 申込時点における最近3か月間の全体の合計売上高等

円

D: Cの期間に対応する前年の3か月間の全体の合計売上高等

円

(注1)本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2)_____には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

令和 年 月 日
い商工第 号

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 いなべ市長 日沖 靖 印

中小企業信用保険法第2条第5項第5号(イ-③)添付書類

売上が減少している 指定業種(※1)	最近3か月の売上高		前年度同期3か月の 売上高	
	月	月	月	月
業		円		円
業		円		円
業		円		円
業		円		円
合 計	(A)	円	(B)	円
			(B-A)	円

※1 業種欄には細分類番号と細分類業種名(日本標準産業分類)を記載して下さい。

※2 売上が把握できている指定業種のみ記載でも可能です。

※3 指定業種の売上高を合算して記載することも可能です。

売上高推移表(企業全体)

	① 令和 年度	②前年度	
	申込時点における 最近3か月の売上高	①の期間に対応する 前年3か月間の売上高	
月	円	円	
月	円	円	
月	円	円	減少率(D-C)/D×100
合 計	(C) 円	(D) 円	%

前年度の企業全体の売上高に対する、指定業種の売上高の減少額の割合

割合 (B-A)/D×100	%
-------------------	---

上記のとおり相違ありません

令和 年 月 日

申請者

住所 _____

氏名 _____ (自署)

上記内容を確認しました

令和 年 月 日

代理提出者

金融機関名 _____

支店名 _____

氏名 _____ (印)